



ご挨拶

本日は“*A-Winds 17*” 2005年 春の演奏会にお越し下さり誠にありがとうございます。
「こころ豊かな文化の香り高き町：大和郡山市」のお城の麓 “やまと郡山城ホール” で、皆様方にこうしてお逢いすることができましたことに
A-Winds 団員一同心より感謝しております。

我々 *A-Winds* 奈良アマチュアウィンドオーケストラは、1999年10月の発足と同時に活動を始めて以来1999年12月のデビュー演奏会を始めに5年余りの間に16回の演奏会を開催し、おかげ様をもちまして団員も50名余りに成長することができました。これも皆様方の御指導、御支援あってのことと厚く御礼申し上げます。

創団6年目に入ったこの春には、打楽器のメンバーが晴れて全国の皆様の集まる場で演奏を披露できる機会を頂きました。応援下さった方々に心より感謝すると共に、まるで自分のことのようにとても感激しております。団運営のコンセプトでもある、音楽面は勿論のこと運営面も含む活動全般において自分の代役は自分しかできないといった、団員一人ひとりが『主人公』の意識のもと、音楽に溢れる喜びに身をうずめ、芽生え始めた責任とやりがい、また新しい活動に繋がりますよう思いを込め、団員を代表しまして一句詠ませていただきます。

七楽坊 夢見た虫が 蝶になり

今後とも、暖かい御指導、御支援の程、宜しく願い申し上げます。

A-Winds 奈良アマチュアウィンドオーケストラ 団長 魚谷昌克

大好きな楽器を鳴らし、仲間と合奏練習をするだけでも楽しいことであるのに、こうして今日素晴らしいホールを舞台に演奏し、お越し下さった皆さまにお聴きいただく贅沢に、団員一同、心より感謝しております。

さて、もうすぐ桜咲く春を迎えるにあたり、*A-Winds* にも、今日のプログラム内容に関連のある、わくわくする出来事がありました。

A-Winds は創団以来、吹奏楽のために書かれたオリジナルの作品を大切に、1曲1曲と吹奏楽曲のレパートリーを拡げてまいりましたが、第2部でご披露する「稜線の風」では、新進気鋭の作曲家ご自身のアドバイスを仰ぎ、音楽作りを深める機会に恵まれました。

それから、打楽器パートが出演したアンサンブルコンテストにおきましては、素晴らしい賞もいただきました。

これもすべて、学業や仕事や家庭と音楽活動とを両立したい、という欲張りな私たちをご支援下さる関係各位の皆さまや本日お越しの皆さまのおかげかと存じます。ここに厚く御礼申し上げます。

メインの大曲～春になって王たちが戦いに出るにおよんで～は、ずっと演奏会で取り上げてみたかった難曲です。
少々、張り切りすぎて気負った演奏になるかもしれません…。
けれど、アマチュアならではの、精一杯の気合いを込めた演奏を致したいと思っております。
どうぞ最後まで、ごゆっくりとお楽しみ下さいませ。

“*A-Winds 17*” 2005年 春の演奏会実行委員長 小川貴子



A-Winds 奈良アマチュアウィンドオーケストラ

Piccolo

佐藤 由加里

Flute

佐藤 司
魚谷 陽子 ♪

Oboe

中村 紘子

E♭ Clarinet

長尾 恭子

B♭ Clarinet

畑澤 淳子
辻 美保
植田 洋美
竹村 明恵
森本 幸恵 ♪
栗原 茂美
和田 麻佑 ♪
竹辻 美幸 ☆

Alto Clarinet

大西 晴己

Bass Clarinet

山口 寿美 ☆

Fagotto

萱原 美華子
満江 孝文

Alto Saxophone

島田 博一 ♪
田中 香菜絵

Tenor Saxophone

初岡 和樹

Baritone Saxophone

鹿野 麗子 ♪

Horn

小川 貴子 ♪
久野 耕三
次田 哲平
小林 計昭
池原 裕子 ♪

Trumpet

魚谷 昌克
大西 伸幸
國元 昌広 ♪
表 恭子
吉川 茂宏 ♪
篠木 章江
乙川 佳世 ☆
森内 仁美 ☆

Trombone

萱原 淳嘉
上田 純子
中井 麻記子
辻 淳

Euphonium

大西 善郎
忠澤 直美

Tuba

平野 幸子
吉田 新司

St. Bass

吉田 康子 ♪
栗岡 まさみ

Percussion

平井 晶
下村 智子
板垣 麻子
辻 歩美
久保 寛美
川本 理恵
豊川 史香
河津 雅之 ☆
木佐貫 雅 ☆
武内 亮 ☆

Piano

八木 真木

☆エキストラ

♪ 休団

♪ 2005春の演奏会実行委員



A-Winds メンバー募集

- ・フルート、オーボエ（イングリッシュ・ホルン）、B♭クラリネット、バスクラリネット、ステージマナージャー（演奏会の進行を担う係です）
 - ・*A-Winds* の活動趣旨（ウインドアンサンブル&オリジナル重視）に賛同頂ける方
 - ・ご自分で楽器を準備できる方
 - ・全ての活動に賛同頂ける方
 - ・18歳以上の方
- お問い合わせ <e-mail> a-winds@amber.plala.or.jp

17

A-Winds SINCE 1999
NARA AMATEUR WIND ORCHESTRA

2005年 春の演奏会



エーウインズのドラマティック・スプリング・コンサート

2005年3月13日(日) 14:00開演

やまと郡山城ホール 大ホール

主催 ● *A-Winds* 奈良アマチュアウィンドオーケストラ

後援 ● 大和郡山市 大和郡山市教育委員会 奈良県吹奏楽連盟



プログラム

第1部

指揮：佐藤 司

ロサンゼルス・オリンピック・ファンファーレ&テーマ OLYMPIC FANFARE AND THEME

Commissioned by 1984 Los Angels Olympic Organizing Committee

作曲者：J. ウィリアムス By JOHN WOLLIAMS

編曲者：J. カーナウ Arranged by JAMES CURNOW

バレエ組曲「ガイーン」より Suite "Gayaneh"

I. 剣の舞 SABRE DANCE

II. 子守歌 LULLABY

III. バラの乙女達の踊り DANCE OF YOUNG MAIDENS

IV. ガイーンのアダージョ GAYANEH'S ADAGIO

V. レスギンカ LEZGHINKA

作曲者：ハチャトリアン By Aram Ilych KHACHATURIAN

編曲者：稲垣 卓三 Arranged by Takuzo Inagaki

第2部

打楽器七重奏

(全日本アンサンブルコンテスト 全国大会

～2005年3月19日 於 所沢市～出場記念演奏)

マリンバとパーカッションのための協奏曲

Concerto for Marimba and Percussion Ensemble

I. 挨拶 SAUDAÇÃO (Greetings)

II. 嘆き LAMENTO (Lament)

IV. 別れ DESPEDIDA (Farewell)

作曲者：N. ロサウロ By Ney ROSAURO

指揮：魚谷 昌克

「稜線の風」－北アルプスの印象

作曲者：八木澤教司

春になって、王たちが戦いに出るにおよんで

IN THE SPRING AT THE WHEN KINGS GO OFF TO WAR

作曲者：D. R. ホールジンガー By DAVID R.HOLSINGER



曲解説

ロサンゼルス・オリンピック・ファンファーレ&テーマ

この有名なファンファーレは、初演である1984年のロス五輪の開会式で、観客に強烈な印象を残しました。

それもそのはず、作曲者ジョン・ウィリアムスは、「スター・ウォーズ」「E.T.」「スーパーマン」など数えきれないヒット曲を生み出した、ハリウッド映画音楽界の巨匠です。

ラッパ群のサウンドが輝かしい冒頭だけでなく、中間部の夢ふくらむ音楽描写も、彼の作品ならではの持ち味となっております。

楽譜：Marjer Publishing Co.

バレエ組曲「ガイーン」より

ハチャトリアンの真骨頂、コーカサス地方の民族音楽を巧みに取り入れたバレエ音楽の傑作より、演奏会用に構成し直された組曲です。

主役の男女、アルメンとガイーンの物語を軸に、アルメニアの農民社会が描かれます。

I. 剣の舞

黒海沿岸の山間に住むクルド族が、出陣に際して踊る戦闘的な舞踏です。

II. 子守歌

ガイーンという女性のもつ慈愛に満ちた、叙情性豊かな子守歌です。

III. バラの乙女達の踊り

宴のなかで、バラの飾りをつけた乙女達が披露する、可愛らしいダンスです。メロディーも伴奏も、生き生きとした表情が印象的です。

IV. ガイーンのアダージョ

コーカサス地方の民謡独特の、物悲しさにあふれた音楽です。バレエでは、ガイーンが独り踊る場面で使われます。

V. レスギンカ

レスギ族の若者たちの情熱的な民族舞踏が、場面にメリハリをつけます。コンサート用としても人気の1曲です。

楽譜：佼正出版

マリンバとパーカッションのための協奏曲

作曲者ロサウロは、ブラジル生まれ。作曲者としてもマリンバ演奏者としても、日本での度々の公演も含め大活躍の第一人者です。

現在は4楽章形式のこの曲ですが、もともと、本日演奏するI・II・IV楽章の3曲が先に作られ、急－緩－急の展開も鮮やかな構成となっております。

楽譜：Malletworks Music

「稜線の風」－北アルプスの印象

この曲は、私たち*A-Winds*と同じような一般社会人の吹奏楽団で、北陸の実力派バンドである富山ミナミ吹奏楽団の委嘱により、2002年に作曲されました。

作曲者八木澤教司氏が、富山ミナミのメンバーと共に実際に北アルプスアルペンルートを登り、その際の新鮮な体験を綴った曲です。

山に近づくにつれ、次第にその雄大な全貌が現れてきた時の感動、硫黄の吹き溜まり「地獄谷」の異様な雰囲気、そしてラストでは突然眼前に、山々をくっきりと映し出すミクリガ池が広がります。

作曲者はこの自然の風景を、時には登山者の目線から、また時には高い空から鳥瞰する視点で、見事に曲に書き分けています。

楽譜：Brain Co., Ltd (Rental Collection)

春になって、王たちが戦いに出るにおよんで

この、とても印象的な題名は、旧約聖書の一節からそのままとられたものです。旧約聖書の世界は奥深く、その解釈も様々ではありますが、ごく簡単に曲の背景を解説いたします。

「英雄の象徴として知られるダビデ王は、数多くの戦闘を勝ち抜き、恐れられた王だった。ある時王は、アンモン人の国へ友好の使者を送る。が、警戒したアンモンの王は、この使者に屈辱を与え、追い返してしまう。これはもちろんダビデ王の怒りを買ひ、年があらたまり春になって、ついに軍隊を出陣させた。ダビデ王の優秀な部下であるヨアブ司令官はアンモンの首都を包囲し、膨大な略奪品も手に入れる。が、ダビデ王の判断により、アンモンの民衆たちは、殺されずに奴隷となり、仕事も与えられる。勝利したダビデ王は、エルサレムの町を凱旋する。」

ダビデ王の物語は、戦闘的で決して心温まるものではありませんが、壮大なスケールで私たちの胸に迫るものがあります。同じく、ホールジンガーの作ったこの1楽章形式の大曲も、スピード感溢れるなんとも荒々しい戦闘の場面の繰り返しの果てに、ひとすじの光が差し込むという、劇的な展開をもっています。

曲には、楽器奏者の歌唱やサウンドクスター（自由な演奏）などの手法も効果的に使われ、構成力にたけた名曲となっております。

楽譜：Southern Music Company



ご案内

“*A-Winds*38” 2005年 夏の演奏会 2005年6月26日(日) 14:00開演
『実行委員長のわがまま連続企画

団員指揮者が替わればどんな演奏? リメイク特集 その1』

と題しまして“デビュー演奏会”から“*A-Winds*37”で取り上げました曲の中から、特に人気があり、違う指揮者でリメイクしたい名曲を4曲お届け致します。前に聴かれた方には違う感動を、もちろん初めて聴かれる方にも感動を……。皆様のご来場お待ちしております。

*A-Winds*38 2005年 夏の演奏会実行委員長 佐藤司